



戸田中だより 『紫雲』

学校教育目標

＜自主協調＞

生徒が主語になる自主

全員が納得解を求める協調

令和6年8月26日 第5号

第2学期も大切にしたい3つの健康

校長 山田 一文

昨年を上回る観測史上例を見ない酷暑が続く夏休みが終わり、今日から令和6年度の第2学期が始まりました。新学期もよろしくお願いいたします。

学校では夏休みの間にエアコンが新しくなり、より快適な環境で学校生活を送ることができるようになりました。第2学期は、9月18日には合唱祭が、10月26日には体育祭があります。また、新人戦もあります。充実した2学期になるように引き続きの皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

さて、第2学期が始まるにあたり、大切にしたい3つの健康について申し上げます。保護者の皆さんや地域の皆さんと学校とが共通理解したい内容ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

1 体の健康

日常生活の最も基本となるのが体の健康です。「早寝、早起き、朝ごはん」がよく言われますが、特に朝ごはんをとることと、家を出る前の健康観察を行うことについて御家庭の協力をいただきたいと思います。

学校では、暑さに負けない基礎体力のもととなる基本的な生活習慣の確立を大切にしているところです。日々の教育活動で適切な課題を与え、学習意欲、体力、気力を高めたいと思います。ぜひ、御家庭でもお子様の基本的な生活習慣を大切にしてくださいようよろしくお願いいたします。

2 心の健康

中学生は、良い意味でも悪い意味でも自分自身のことを意識するようになると同時に、他の人が自分のことをどう思っているかを気にする年頃です。その結果、いらいらしたり、悩んだり、いわゆる反抗的な態度を見せる生徒もいます。

すっきりしない感情や行動の原因は人間関係であることも多いのですが、解決に導くのもまた人間関係だとよく言われています。心の健康において、保護者の皆さんや地域の皆さんに協力いただきたいのは、「心の居場所づくり」です。かつて中学生だった皆さんに、自分にもそんな時があったなあ、といった共感する思いをもって中学生に接していただけたら幸いです。心の健康は、共感し、気持ちに寄り添うことから始まると考えます。

3 知の健康

ここでの「知」は、「知識や情報」のことを表します。昨今、SNS等の利用拡大により、間違った知識や情報にいつ惑わされてもおかしくない状況にあります。悪口や問題発言が一人歩きし、子供たちの心を痛め、時には命を奪ってしまうこともあるのは、とても悲しいことです。学校では、その知識や情報が本当に正しいものなのか、出所は誰で何処なのかを常に確かめるよう指導を重ねています。保護者の皆さんや地域の皆さんにも知識や情報の確認をお願いすることがあると思いますので、ぜひ御協力ください。

以上、令和6年度第2学期のはじめにお子様健康であってもらうために、協力いただきたいことを記しました。これからもよろしくお願いいたします。

